

信州大学サポーターズクラブ

メ | ー | ル | マ | ガ | ジ | ン | 第 94 号 |

信州大学サポーターズクラブ事務局

2021年5月31日

.....毎月月末に配信しています.....

【 I N D E X 】

シンダイ百科

信大からのお知らせ

信州の景色

■■■■■■■■■■ 【シンダイ百科】 ■■■■■■■■■■

「カリカリボックス(仮)」 をご紹介します

カリカリボックス(仮)は伊那市の通り町商店街で古本屋として本を販売しています。信大からは農学部の学生5人が経営に携わっているとのことですが、他にも社会人の方や他大学の学生の方も一緒に、様々なイベントなどを企画しています。今回は経営に携わる5人の学生さんにお話を伺いました。

○詳細は次ページ以降をご覧ください。

■■■■■■■■■■ 【信大からのお知らせ】 ■■■■■■■■■■

「信大検定」初級編が作成されました

「信州大学についてもっと知ってもらいたい!」との思いから生まれた検定です。信大附属図書館HPからアクセスし、【信大検定】の緑色のバナーをクリックすると問題が開始されます。信大にまつわるエピソードやデータの中から幅広く出題されます。全問回答して答えを送信すると答え合わせができます。

○詳細はこちら

<https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/library/ShindaiKentei.html>

■■■■■■■■■■ 【信州の景色】 ■■■■■■■■■■

まもなく梅雨に入ります

西日本は梅雨入りが報じられましたが、長野県ももうまもなく入梅です。朝窓を開けると、しっとりした空気が流れ込んでくるのを感じます。今回はそんな梅雨入り間近の松本キャンパスの様子をお伝えします。

○詳細は次ページ以降をご覧ください。

メルマガのバックナンバーはこちらから
<http://koyukai.shinshu-u.ac.jp/mail/>

『信州大学サポーターズクラブメールマガジン』
編集・発行/信州大学サポーターズクラブ事務局
長野県松本市旭 3-1-1

【 Mail 】 koyukai@shinshu-u.ac.jp
【 H P 】 <http://koyukai.shinshu-u.ac.jp/>
【 F B 】 <https://www.facebook.com/shindai.koyukai>

2021.5.31



信州大学サポーターズクラブ【シンダイ百科】第94号

Q)カリカリブックス(仮)はどんな団体ですか？

A)高校生が本を手にするきっかけ、商店街に立ち寄るきっかけを作ることを目的に設立しました。(仮)がつくのは、仮の状態で様々なことに挑戦できる、柔軟な本屋でありたいと思ったからです。カリカリブックス(仮)は農学部所属の大学生が立ち上げ、その都度タイミングで、社会人の方や他大学の学生がメンバーとして入りました。一人ひとりがやれることをやる。という形になっています。作業の際参加したり、お店を開けたり、それぞれができることをやっています。オープンしたのは2016年2月29日です。今は農学部の学生1人を新メンバーに迎えて体制を整え、リニューアルに向けてリノベーションを毎週月曜日の夕方に行っています。お手伝いも募集しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。



【2020年10月撮影 商店街から撮影したカリカリブックス(仮)の全景】

Q)どんな活動をしているのですか？

A)主な活動として、古本屋として本を販売しています。その他商店街に関わるイベントの出店、たまに本にまつわるイベントも行ったりしています。高校生を特にターゲットにしているのは、大学時代に本の面白さと出会うきっかけがあり、もっと早くから本と出会うきっかけが欲しかった。と思ったためです。お店に置いてある本は、今後基準が変わる可能性もありますが、基本的には高校生に読んでほしい本や、手に取りやすい読みやすい本などを選ぶようにしています。幅広い世界に出会えるといいなと考えているので、様々なジャンルの本を置きたいと思っています。

Q)Twitterでの投稿を拝見しましたが、お店の开店時間が月水の夕方から夜にかけてなのは、運営に携わる方に学生さんが多いためかと推察しましたが、いかがですか？ また、土日の営業はないのですか？

A)夕方に開けているのは、学生が主に携わっているという理由ももちろんですが、どちらかというターゲットにしている高校生の下校時間に合わせての开店となっております。土日の営業がないのは、現状として定期的には開けられないからです。ご指摘の通り、平日に来られないという人も多いと思うので、今後検討したいと思っています。



【2020年10月撮影 新しいイベントの企画会議の様子】

Q)Twitterへの投稿では、ジャンルを問わず色々な本が紹介されていますね。カリカリブックス(仮)の皆さんが順番にオススメの本を投稿しているのですか？

A)今は一人の信大生がTwitterを更新しており、彼女のおすすめをアップしているような形になります。今後は少しずつメンバーのおすすめをアップできるといいかもしれません。

Q)同じくTwitterへの投稿を拝見していて感じたのが、お店を尋ねてくださる方や商店街をはじめ地域の方々とのつながりを大切にされているな。ということです。カリカリブックス(仮)の皆さんが、カリカリブックス(仮)を運営していく上で大切にしていること、モットーみたいなものがありましたら教えてください。

A)たまたま通りかかった人でも入りやすいような、オープンな雰囲気を大切にしています。お店のガラス扉を全開にしてみたり、店の前にカフェテーブルを置いてみたり。リニューアルを始めてから、カリカリを覗いてくれる人が増えました。カリカリ何だか楽しそう、寄って行こう、という気になる存在でいたいです。それがきっかけで、本や人との出会いが生まれたいと思います。私たち大学生と地元の高校生やちびっこ、さらに商店街の方々、たまたま通りかかった人たちが自然と繋がり、通り町にカリカリがあってよかったな、と思ってもらえるような場所にしたいです。数年後、カリカリに行けばなぜか色んな人がいる、といった風景が当たり前になっていたら、おもしろいと思います。



【2020年9月撮影 店内にてメンバーで記念撮影】

Q)そのほか、メッセージやコメントがあればお願いします。

A)カリカリブックス(仮)ではSNSでさまざまな情報発信をしておりますので、ぜひチェックをお願いいたします。新しいイベントの告知もします！また、カリカリブックス(仮)に関わってくださる方も大募集中です。

【カリカリブックス(仮) SNSはこちら】

Twitter @karikaribooks

instagram <https://www.instagram.com/karikaribooks> (@karikaribooks)

Facebook https://m.facebook.com/karikaribooks/?locale2=ja_JP

新しい本との出会いは、年齢や性別を問わず、新しい考え方や刺激といったものをもたらしてくれます。私たちの身近な所でそんな場所がもっと増えたらいいなと感じました。皆さまの活動から本と人、人と人の繋がりがより広がっていくよう応援しています。インタビューへご協力いただき、ありがとうございました。

信州大学サポーターズクラブ【信州の風景】第94号

最初はクレマチスです。医学部図書館横で、蔓日々草の後に薄紫の大きな花弁を広げて咲いていました。クレマチスは花の形や色が複数種類があるのでガーデニング愛好家からとても愛されている花です。



こちらも医学部図書館の側に生えている箱根空木（ハコネウツギ）です。今は蕾が開き始めたところですが、この花は開花中に白→薄いピンク→紅色と3段階に変化します。3色で咲き誇っているところは見ごたえがあります。



最後はこちらの丸葉空木（マルバウツギ）です。名前に「空木（ウツギ）」とつく樹木はいくつもあるようですが、その仲間はどれも枝の中心が空洞になっていて、その特徴から「空（うつろ）な木＝空木」という名称がつけられたと言われています。



カラっとした初夏の空気が懐かしく感じますが、この時期花を咲かせる樹もたくさんあります。ちょっとした散策で面白い出会いがあるかもしれませんね。